

令和元年度

# 決算審査意見書

大崎地域広域行政事務組合一般会計

大崎地域広域行政事務組合監査委員

大 広 監 第 3 0 号  
令和 2 年 9 月 2 5 日

大崎地域広域行政事務組合  
管理者 大崎市長 伊藤康志 様

大崎地域広域行政事務組合  
監査委員 佐々木 富夫  
監査委員 三 浦 又 英

### 決算審査意見の提出について

地方自治法第 233 条第 2 項の規定により審査に付された令和元年度大崎地域広域行政事務組合一般会計歳入歳出決算，証書類，歳入歳出決算事項別明細書，実質収支に関する調書及び財産に関する調書を審査したので，次のとおりその意見を提出する。

## 目 次

第1	審査の概要	1
1	審査の対象	1
2	審査の期間	1
3	審査の方法	1
第2	審査の結果	1
第3	決算の概要	2
1	一般会計	2
(1)	総括	2
(2)	概要	2
(3)	歳入	3
(4)	歳出	9
2	財産に関する調書	15
(1)	公有財産	15
(2)	物品	15
(3)	基金	15
3	むすび	16
	審査資料	18

### 凡 例

- 表示数値未満は四捨五入して表示しているが、構成比率については合計（100%）と内訳が一致しない場合がある。
- 文中の「皆増」は比較年度に数値がなく全額増加したもの、また、「皆減」は、比較年度に数値がなく全額減少したものである。
- 各表中の符号の用法は、次のとおりである。

「－」	該当数値がないもの、算出不能または無意味なもの
「0.00」	零又は該当数値はあるが、単位未満のもの
「△」	負数又は減数
「p」	ポイントの略

# 令和元年度大崎地域広域行政事務組合一般会計決算審査意見

## 第1 審査の概要

### 1 審査の対象

- (1) 令和元年度大崎地域広域行政事務組合一般会計歳入歳出決算
- (2) 令和元年度大崎地域広域行政事務組合一般会計歳入歳出決算事項別明細書
- (3) 令和元年度大崎地域広域行政事務組合一般会計実質収支に関する調書
- (4) 令和元年度大崎地域広域行政事務組合財産に関する調書

### 2 審査の期間

令和2年8月3日から令和2年9月3日まで

### 3 審査の方法

管理者から審査に付された令和元年度一般会計歳入歳出決算、同事項別明細書、実質収支に関する調書及び財産に関する調書について、会計管理者所管の歳入歳出簿、その他関係諸帳簿と照合し、計数の正確性、収入支出の合法性、財産管理の適正性等の確認を行い、例月現金出納検査、定期監査の結果を参考にするとともに、関係職員から説明を聴取するなどして詳細に審査を行った。

## 第2 審査の結果

審査に付された令和元年度一般会計歳入歳出決算、同事項別明細書、実質収支に関する調書及び財産に関する調書は、法令の定めに従って作成され、計数は正確であり、その内容及び予算執行状況についても適正であると認めた。

決算の概要及び意見は、以下記述するとおりである。

なお、審査の参考にするため「審査資料」を作成添付したので参照されたい。

### 第3 決算の概要

#### 1 一般会計

##### (1) 総括

令和元年度における一般会計歳入歳出決算の総覧は次表のとおりであり、予算現額は歳入歳出それぞれ8,629,908,560円で、これに対する決算額は歳入総額8,664,194,450円、歳出総額8,562,779,528円で、歳入歳出差引残額は101,414,922円となっている。

歳入の収入率は、予算現額に対し100.40%、歳出の執行率は予算現額に対し99.22%となっている。

一般会計歳入歳出決算総覧

区分 会計	予算現額	歳入		歳出		歳入歳出 差引残額
		収入済額	対予算 収入率	支出済額	対予算 執行率	
一般会計	円 8,629,908,560	円 8,664,194,450	% 100.40	円 8,562,779,528	% 99.22	円 101,414,922
合計	8,629,908,560	8,664,194,450	100.40	8,562,779,528	99.22	101,414,922

##### (2) 概要

区分 年度	予算現額	歳入		歳出		差引残額	翌年度へ繰越 すべき財源	実質収支額	
		収入済額	対予算	支出済額	対予算				
令和元年度(A)	円 8,629,908,560	円 8,664,194,450	% 100.40	円 8,562,779,528	% 99.22	円 101,414,922	円 14,422,340	円 86,992,582	
平成30年度(B)	13,494,413,000	13,522,598,596	100.21	12,902,023,505	95.61	620,575,091	538,112,560	82,462,531	
比較 増減	(A)-(B)	△ 4,864,504,440	△ 4,858,404,146	0.19p	△ 4,339,243,977	3.61p	△ 519,160,169	△ 523,690,220	4,530,051
	増減率 %	△ 36.05	△ 35.93	-	△ 33.63	-	△ 83.66	△ 97.32	5.49

決算額は上表のとおりであり、歳入8,664,194,450円に対し、歳出8,562,779,528円で歳入歳出差引残額は101,414,922円となっている。これを前年度と比較すると、歳入で4,858,404,146円(35.93%)、歳出で4,339,243,977円(33.63%)それぞれ減少している。

また、予算現額に対する歳入の収入率は100.40%(前年度100.21%)、歳出の執行率は99.22%(前年度95.61%)でそれぞれ上昇している。

なお、歳入歳出差引残額から翌年度へ繰り越すべき財源14,422,340円(繰越明許費繰越額)を差し引いた86,992,582円が当年度の実質収支であり、このうち地方自治法第233条の2の規定による基金繰入額は60,000,000円である。

### (3) 歳入

年度	区分	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収入率	
							対予算	対調定
令和元年度(A)		8,629,908,560	8,665,403,180	8,664,194,450	0	1,208,730	100.40	99.99
平成30年度(B)		13,494,413,000	13,523,812,086	13,522,598,596	0	1,213,490	100.21	99.99
比較増減	(A)-(B)	△ 4,864,504,440	△ 4,858,408,906	△ 4,858,404,146	0	△ 4,760	0.19p	0.00p
	増減率%	△ 36.05	△ 35.92	△ 35.93	-	△ 0.39	-	-

収入総額は8,664,194,450円で、予算現額に対して100.40%、調定額に対して99.99%の収入率であり、前年度と比較すると対予算現額で0.19ポイント上昇している。

収入未済額は1,208,730円で、前年度より4,760円減少している。内訳はじんかい処理手数料（ごみ焼却処理料）1,201,490円、雑入（指定ごみ袋売払料）7,240円である。

#### 第1款 分担金及び負担金

年度	区分	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収入率		構成比率
							対予算	対調定	
令和元年度(A)		6,596,158,000	6,596,175,089	6,596,175,089	0	0	100.00	100.00	76.13
平成30年度(B)		11,640,119,000	11,640,170,330	11,640,170,330	0	0	100.00	100.00	86.08
比較増減	(A)-(B)	△ 5,043,961,000	△ 5,043,995,241	△ 5,043,995,241	0	0	0.00p	0.00p	△ 9.95p
	増減率%	△ 43.33	△ 43.33	△ 43.33	-	-	-	-	-

分担金及び負担金の収入済額は6,596,175,089円で、前年度より5,043,995,241円(43.33%)減少し、歳入総額に占める割合は76.13%で、前年度より9.95ポイント低下している。

収入済額の内訳は、市町負担金6,593,040,000円（総務費負担金279,561,000円、民生費負担金64,560,000円、衛生費負担金3,303,533,000円、消防費負担金2,666,569,000円、教育費負担金203,125,000円、震災復興特別交付税負担金75,692,000円）、民生費負担金1,572,149円（障害児通所支援利用者負担金）、高速道路負担金1,562,940円（高速自動車国道における救急業務に関する支弁金）である。

1-(1) 市町負担金決算

年度	区分	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収入率	
							対予算	対調定
令和元年度(A)		6,593,040,000 <sup>円</sup>	6,593,040,000 <sup>円</sup>	6,593,040,000 <sup>円</sup>	0 <sup>円</sup>	0 <sup>円</sup>	100.00%	100.00%
平成30年度(B)		11,636,234,000	11,636,234,000	11,636,234,000	0	0	100.00	100.00
比較増減	(A)-(B)	△ 5,043,194,000	△ 5,043,194,000	△ 5,043,194,000	0	0	0.00p	0.00p
	増減率%	△ 43.34	△ 43.34	△ 43.34	-	-	-	-

1-(2) 市町別負担金内訳

年度	市町	大崎市	色麻町	加美町	涌谷町	美里町	合計
		令和元年度	金額(A) 円	4,312,950,000	210,596,000	711,178,000	578,661,000
	構成比率%	65.42	3.19	10.79	8.78	11.83	100.00
平成30年度	金額(B) 円	7,604,413,000	371,932,000	1,280,788,000	978,202,000	1,400,899,000	11,636,234,000
	構成比率%	65.35	3.20	11.01	8.41	12.04	100.00
比較増減	(A)-(B) 円	△ 3,291,463,000	△ 161,336,000	△ 569,610,000	△ 399,541,000	△ 621,244,000	△ 5,043,194,000
	増減率%	△ 43.28	△ 43.38	△ 44.47	△ 40.84	△ 44.35	△ 43.34

2 民生費負担金決算(障害児通所支援利用者負担金)

年度	区分	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収入率	
							対予算	対調定
令和元年度(A)		1,556,000 <sup>円</sup>	1,572,149 <sup>円</sup>	1,572,149 <sup>円</sup>	0 <sup>円</sup>	0 <sup>円</sup>	101.04%	100.00%
平成30年度(B)		2,252,000	2,303,010	2,303,010	0	0	102.27	100.00
比較増減	(A)-(B)	△ 696,000	△ 730,861	△ 730,861	0	0	△ 1.23p	0.00p
	増減率%	△ 30.91	△ 31.74	△ 31.74	-	-	-	-

3 高速道路負担金決算(高速自動車国道における救急業務に関する支弁金)

年度	区分	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収入率	
							対予算	対調定
令和元年度(A)		1,562,000 <sup>円</sup>	1,562,940 <sup>円</sup>	1,562,940 <sup>円</sup>	0 <sup>円</sup>	0 <sup>円</sup>	100.06%	100.00%
平成30年度(B)		1,633,000	1,633,320	1,633,320	0	0	100.02	100.00
比較増減	(A)-(B)	△ 71,000	△ 70,380	△ 70,380	0	0	0.04p	0.00p
	増減率%	△ 4.35	△ 4.31	△ 4.31	-	-	-	-

## 第2款 使用料及び手数料

年度	区分	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収入率		構成比率
							対予算	対調定	
令和元年度(A)		384,551,000	397,098,075	395,896,585	0	1,201,490	102.95%	99.70%	4.57%
平成30年度(B)		296,509,000	312,565,439	311,351,949	0	1,213,490	105.01%	99.61%	2.30%
比較増減	(A)-(B)	88,042,000	84,532,636	84,544,636	0	△12,000	△2.06p	0.09p	2.27p
	増減率%	29.69	27.04	27.15	-	△0.99	-	-	-

使用料及び手数料の収入済額は395,896,585円で、前年度より84,544,636円(27.15%)増加し、歳入総額に占める割合は4.57%で、前年度より2.27ポイント上昇している。

収入済額の内訳は、使用料43,297,535円、手数料352,599,050円となっている。

使用料の内訳は、斎場使用料34,551,000円、行政財産使用料1,638,920円、社会教育使用料7,107,615円である。

手数料の内訳は、じんかい処理手数料291,774,200円、衛生処理手数料58,764,300円、消防手数料2,060,550円である。

収入未済額の内訳は、じんかい処理手数料(ごみ焼却処理料)1,201,490円(平成21年度分)で、前年度より12,000円減少した。

負担の公平性の観点から引き続き収入未済の縮減に努めるとともに、不納欠損を生じさせないように、適切な措置を講じることを望むものである。

## 第3款 国庫支出金

年度	区分	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収入率		構成比率
							対予算	対調定	
令和元年度(A)		57,477,000	55,396,000	55,396,000	0	0	96.38%	100.00%	0.64%
平成30年度(B)		1,057,663,000	1,054,926,320	1,054,926,320	0	0	99.74%	100.00%	7.80%
比較増減	(A)-(B)	△1,000,186,000	△999,530,320	△999,530,320	0	0	△3.36p	0.00p	△7.16p
	増減率%	△94.57	△94.75	△94.75	-	-	-	-	-

国庫支出金の収入済額は55,396,000円で、前年度より999,530,320円(94.75%)減少し、歳入総額に占める割合は0.64%で、前年度より7.16ポイント低下している。

収入済額の内訳は、衛生費国庫補助金42,717,000円(循環型社会形成推進交付金39,428,000円、廃棄物処理施設モニタリング等事業費補助金552,000円、放射性物質汚染廃棄物処理事業費補助金(繰越明許費)2,737,000円)、消防費国庫補助金11,248,000円(緊急消防援助隊設備整備費補助金)、災害復旧費国庫補助金1,431,000円(廃棄物処理施設災害復旧事業費補助金)である。

#### 第4款 県支出金

年度	区分	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収入率		構成比率
							対予算	対調定	
令和元年度(A)		円 27,245,000	円 27,319,285	円 27,319,285	円 0	円 0	% 100.27	% 100.00	% 0.32
平成30年度(B)		16,755,000	16,766,243	16,766,243	0	0	100.07	100.00	0.12
比較 増減	(A)-(B)	10,490,000	10,553,042	10,553,042	0	0	0.20p	0.00p	0.20p
	増減率 %	62.61	62.94	62.94	-	-	-	-	-

県支出金の収入済額は27,319,285円で、前年度より10,553,042円(62.94%)増加し、歳入総額に占める割合は0.32%で、前年度より0.20ポイント上昇している。

収入済額の内訳は、県負担金21,961,382円(消防費県負担金(宮城県職員派遣負担金))、県補助金5,357,903円(総務費県補助金4,372,000円(市町村振興総合補助金)、消防費県補助金985,903円(権限移譲事務交付金))である。

#### 第5款 財産収入

年度	区分	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収入率		構成比率
							対予算	対調定	
令和元年度(A)		円 19,820,000	円 19,880,366	円 19,880,366	円 0	円 0	% 100.30	% 100.00	% 0.23
平成30年度(B)		31,692,000	31,698,142	31,698,142	0	0	100.02	100.00	0.23
比較 増減	(A)-(B)	△11,872,000	△11,817,776	△11,817,776	0	0	0.28p	0.00p	0.00p
	増減率 %	△37.46	△37.28	△37.28	-	-	-	-	-

財産収入の収入済額は19,880,366円で、前年度より11,817,776円(37.28%)減少し、歳入総額に占める割合は0.23%(前年度同)である。

収入済額の内訳は、財産運用収入19,880,366円(利子及び配当金19,878,866円(財政調整基金利子収入2,832,794円,大崎ふるさとづくり基金利子収入17,046,072円),財産貸付収入1,500円(土地貸付収入))である。

## 第6款 寄附金

年度	区分	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収入率		構成比率
							対予算	対調定	
令和元年度(A)		円 621,000	円 621,613	円 621,613	円 0	円 0	% 100.10	% 100.00	% 0.01
平成30年度(B)		110,000	110,600	110,600	0	0	100.55	100.00	0.00
比較 増減	(A)-(B)	511,000	511,013	511,013	0	0	△ 0.45p	0.00p	0.01p
	増減率 %	464.55	462.04	462.04	-	-	-	-	-

寄附金の収入済額は621,613円で、前年度より511,013円(462.04%)増加し、歳入総額に占める割合は0.01%で、前年度より0.01ポイント上昇している。

収入済額の内訳は、一般寄附金1件(特定非営利活動法人大崎タイムス福祉部)、福祉寄附金2件(特定非営利活動法人大崎タイムス福祉部、宮城県信用組合協会)である。

## 第7款 繰入金

年度	区分	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収入率		構成比率
							対予算	対調定	
令和元年度(A)		円 168,763,000	円 168,763,000	円 168,763,000	円 0	円 0	% 100.00	% 100.00	% 1.95
平成30年度(B)		47,664,000	47,664,000	47,664,000	0	0	100.00	100.00	0.35
比較 増減	(A)-(B)	121,099,000	121,099,000	121,099,000	0	0	0.00p	0.00p	1.60p
	増減率 %	254.07	254.07	254.07	-	-	-	-	-

繰入金の収入済額は168,763,000円で、前年度より121,099,000円(254.07%)増加し、歳入総額に占める割合は1.95%で、前年度より1.60ポイント上昇している。

収入済額の内訳は、財政調整基金繰入金である。

## 第8款 繰越金

年度	区分	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収入率		構成比率
							対予算	対調定	
令和元年度(A)		円 560,574,560	円 560,575,091	円 560,575,091	円 0	円 0	% 100.00	% 100.00	% 6.47
平成30年度(B)		39,717,000	39,717,548	39,717,548	0	0	100.00	100.00	0.29
比較 増減	(A)-(B)	520,857,560	520,857,543	520,857,543	0	0	0.00p	0.00p	6.18p
	増減率 %	1,311.42	1,311.40	1,311.40	-	-	-	-	-

繰越金の収入済額は560,575,091円で、前年度より520,857,543円(1,311.40%)増加し、歳入総額に占める割合は6.47%で、前年度より6.18ポイント上昇している。

収入済額の内訳は、現年分22,462,531円、繰越明許分538,112,560円である。

## 第9款 諸収入

年度	区分	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収入率		構成比率
							対予算	対調定	
令和元年度(A)		円 210,599,000	円 235,474,661	円 235,467,421	円 0	円 7,240	% 111.81	% 100.00	% 2.72
平成30年度(B)		253,884,000	283,293,464	283,293,464	0	0	111.58	100.00	2.09
比較 増減	(A)-(B)	△43,285,000	△47,818,803	△47,826,043	0	7,240	0.23p	0.00p	0.63p
	増減率 %	△17.05	△16.88	△16.88	-	皆増	-	-	-

諸収入の収入済額は235,467,421円で、前年度より47,826,043円(16.88%)減少し、歳入総額に占める割合は2.72%で、前年度より0.63ポイント上昇している。

収入済額の内訳は、預金利子176,088円、雑入235,291,333円であり、雑入の主なものは指定ごみ袋売払料122,108,220円、資源物売払料29,048,013円、日本容器包装リサイクル協会拠出金14,511,373円、障害児通所給付費54,282,035円となっている。

収入未済額の内訳は、雑入(指定ごみ袋売払料)7,240円(令和元年度分)で、法人の倒産によるものである。裁判所による破産手続開始決定を受け、破産管財人が選任されたことから、今後の動向を注視し、適切に対応されたい。

## 第10款 組合債

区分 年度	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収入率		構成比率	
						対予算	対調定		
令和元年度(A)	604,100,000	604,100,000	604,100,000	0	0	100.00	100.00	6.97	
平成30年度(B)	110,300,000	96,900,000	96,900,000	0	0	87.85	100.00	0.72	
比較 増減	(A)-(B)	493,800,000	507,200,000	507,200,000	0	0	12.15p	0.00p	6.25p
	増減率 %	447.69	523.43	523.43	-	-	-	-	-

組合債の収入済額は604,100,000円で、前年度より507,200,000円(523.43%)増加し、歳入総額に占める割合は6.97%で、前年度より6.25ポイント上昇している。

収入済額の内訳は、衛生債148,600,000円(現年分135,200,000円(西地区熱回収施設整備・運営事業建設工事,旧リサイクルセンター解体撤去工事),繰越明許分13,400,000円(新リサイクルセンター建設工事)),消防債455,500,000円(旧本庁舎解体工事,鳴子消防署車庫建築工事,古川救助工作車更新整備など)である。

### (4) 歳出

区分 年度	予算現額					支出済額	翌年度繰越額	不用額		執行率	
	当初予算額	補正予算額	継続繰越額	費及事業費 並びに 繰越額	予備費 及び 流出 増減			計	金額		対予算
令和元年度(A)	8,197,263,000	△121,604,000	554,249,560	0	0	8,629,908,560	8,562,779,528	16,503,340	50,625,692	0.59	99.22
平成30年度(B)	13,463,230,000	31,183,000	0	0	0	13,494,413,000	12,902,023,505	554,249,560	38,139,935	0.28	95.61
比較 増減	(A)-(B)	△5,265,967,000	△152,787,000	554,249,560	0	△4,864,504,440	△4,339,243,977	△537,746,220	12,485,757	0.31p	3.61p
	増減率 %	△39.11	-	皆増	-	△36.05	△33.63	△97.02	32.74	-	-

予算現額8,629,908,560円に対し、支出済額は8,562,779,528円、翌年度への繰越額16,503,340円を差し引いた50,625,692円が不用額で、執行率は99.22%である。支出済額を前年度と比較すると4,339,243,977円(33.63%)減少している。

## 第1款 議会費

年度 \ 区分		予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率	構成比率
令和元年度(A)		22,195,000 <sup>円</sup>	21,695,941 <sup>円</sup>	0 <sup>円</sup>	499,059 <sup>円</sup>	97.75 <sup>%</sup>	0.25 <sup>%</sup>
平成30年度(B)		21,241,000	20,586,702	0	654,298	96.92	0.16
比較増減	(A)-(B)	954,000	1,109,239	0	△155,239	0.83p	0.09p
	増減率 <sup>%</sup>	4.49	5.39	-	△23.73	-	-

議会費の支出済額は21,695,941円で、前年度より1,109,239円(5.39%)増加し、歳出総額に占める割合は0.25%で、前年度より0.09ポイント上昇している。

支出済額を用途別に見ると、人件費20,659,150円(95.22%)、物件費その他の経費1,036,791円(4.78%)である。

物件費その他の経費の主なものは、旅費130,166円(本会議等費用弁償)、委託料325,169円(会議録作成業務など)である。

なお、不用額は499,059円(対予算現額比率2.25%)となっている。

## 第2款 総務費

年度 \ 区分		予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率	構成比率
令和元年度(A)		234,870,778 <sup>円</sup>	232,387,748 <sup>円</sup>	0 <sup>円</sup>	2,483,030 <sup>円</sup>	98.94 <sup>%</sup>	2.71 <sup>%</sup>
平成30年度(B)		279,141,963	276,642,388	0	2,499,575	99.10	2.14
比較増減	(A)-(B)	△44,271,185	△44,254,640	0	△16,545	△0.16p	0.57p
	増減率 <sup>%</sup>	△15.86	△16.00	-	△0.66	-	-

総務費の支出済額は232,387,748円で、前年度より44,254,640円(16.00%)減少し、歳出総額に占める割合は2.71%で、前年度より0.57ポイント上昇している。

支出済額を用途別に見ると、人件費170,593,093円(73.41%)、物件費その他の経費61,794,655円(26.59%)である。

物件費その他の経費の主なものは、委託料17,411,683円(元号改正に伴う財務会計システム等改修業務、省エネルギー関係業務、訴訟事務委任業務など)、使用料及び賃借料12,201,451円(OA機器等使用料など)、積立金10,898,000円(財政調整基金預金利子等積立2,775,000円、大崎ふるさとづくり基金預金利子積立8,123,000円)である。

なお、不用額は2,483,030円(対予算現額比率1.06%)となっている。

### 第3款 民生費

年度 \ 区分		予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率	構成比率
令和元年度(A)		125,162,000 <sup>円</sup>	123,031,584 <sup>円</sup>	0 <sup>円</sup>	2,130,416 <sup>円</sup>	98.30 <sup>%</sup>	1.44 <sup>%</sup>
平成30年度(B)		115,635,000	113,869,665	0	1,765,335	98.47	0.88
比較増減	(A)-(B)	9,527,000	9,161,919	0	365,081	△ 0.17p	0.56p
	増減率 <sup>%</sup>	8.24	8.05	-	20.68	-	-

民生費の支出済額は123,031,584円で、前年度より9,161,919円(8.05%)増加し、歳出総額に占める割合は1.44%で、前年度より0.56ポイント上昇している。

支出済額を用途別に見ると、人件費68,630,903円(55.78%)、物件費その他の経費54,400,681円(44.22%)である。

物件費その他の経費の主なものは、賃金18,861,108円(指導員補助など)、需用費4,182,690円(消耗品費、光熱水費、賄材料費など)、委託料25,465,773円(通園バス業務、施設設備保守管理業務など)、使用料及び賃借料3,398,244円(OA機器等使用料など)である。

なお、不用額は2,130,416円(対予算現額比率1.70%)となっている。

### 第4款 衛生費

年度 \ 区分		予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率	構成比率
令和元年度(A)		4,454,734,529 <sup>円</sup>	4,416,049,937 <sup>円</sup>	16,503,340 <sup>円</sup>	22,181,252 <sup>円</sup>	99.13 <sup>%</sup>	51.57 <sup>%</sup>
平成30年度(B)		7,260,952,041	6,684,341,024	554,249,560	22,361,457	92.06	51.81
比較増減	(A)-(B)	△ 2,806,217,512	△ 2,268,291,087	△ 537,746,220	△ 180,205	7.07p	△ 0.24p
	増減率 <sup>%</sup>	△ 38.65	△ 33.93	△ 97.02	△ 0.81	-	-

衛生費の支出済額は4,416,049,937円で、前年度より2,268,291,087円(33.93%)減少し、歳出総額に占める割合は51.57%で、前年度より0.24ポイント低下している。

支出済額を用途別に見ると、人件費416,245,116円(9.43%)、物件費その他の経費3,999,804,821円(90.57%)である。

物件費その他の経費の主なものは、賃金41,509,966円(労務賃金など)、需用費986,127,455円(消耗品費、光熱水費、修繕料など)、委託料1,609,087,392円(ごみ収集運搬業務、指定ごみ袋製作納入業務、施設設備保守管理業務、深夜ごみ焼却運転管理・灰運搬業務(中央クリーンセンター)、し尿処理施設運転管理業務(六の国汚泥再生処理センター、中央師山衛生センター、東部汚泥再生処理センター)など)、工事請負費1,316,970,700円((仮称)大崎広域

新リサイクルセンター建設工事，西地区熱回収施設整備・運営事業建設工事，旧大崎広域リサイクルセンター解体撤去工事，大崎広域旧粗大ごみ処理場埋土撤去処分工事など）である。

また，斎場管理運営費（斎場整備事業費）6,251,000円，ごみ処理施設管理運営費（中央クリーンセンター管理経費及び大日向クリーンパーク管理経費）10,252,340円が翌年度へ繰り越されている。

なお，不用額は22,181,252円（対予算現額比率0.50%）となっている。

#### 第5款 消防費

年度 \ 区分		予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率	構成比率
令和元年度(A)		3,031,136,000 <sup>円</sup>	3,021,686,445 <sup>円</sup>	0 <sup>円</sup>	9,449,555 <sup>円</sup>	99.69 <sup>%</sup>	35.29 <sup>%</sup>
平成30年度(B)		5,186,217,000	5,181,530,483	0	4,686,517	99.91	40.16
比較増減	(A)-(B)	△2,155,081,000	△2,159,844,038	0	4,763,038	△0.22p	△4.87p
	増減率%	△41.55	△41.68	-	101.63	-	-

消防費の支出済額は3,021,686,445円で，前年度より2,159,844,038円（41.68%）減少し，歳出総額に占める割合は35.29%で，前年度より4.87ポイント低下している。

支出済額を用途別に見ると，人件費2,273,175,243円（75.23%），物件費その他の経費748,511,202円（24.77%）である。

物件費その他の経費の主なものは，需用費110,757,391円（燃料費，光熱水費，被服費など），使用料及び賃借料40,943,482円（OA機器等使用料など），工事請負費259,902,000円（旧組合本庁解体工事，鳴子消防署車庫建築工事），備品購入費275,232,492円（救助工作車，消防ポンプ自動車，高規格救急自動車など）である。

なお，不用額は9,449,555円（対予算現額比率0.31%）となっている。

## 第6款 教育費

年度 \ 区分		予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率	構成比率
令和元年度(A)		273,528,000 <sup>円</sup>	271,165,726 <sup>円</sup>	0 <sup>円</sup>	2,362,274 <sup>円</sup>	99.14 <sup>%</sup>	3.17 <sup>%</sup>
平成30年度(B)		147,332,000	145,269,648	0	2,062,352	98.60	1.13
比較増減	(A)-(B)	126,196,000	125,896,078	0	299,922	0.54p	2.04p
	増減率 <sup>%</sup>	85.65	86.66	-	14.54	-	-

教育費の支出済額は271,165,726円で、前年度より125,896,078円(86.66%)増加し、歳出総額に占める割合は3.17%で、前年度より2.04ポイント上昇している。

支出済額を用途別に見ると、人件費67,012,843円(24.71%)、物件費その他の経費204,152,883円(75.29%)である。

物件費その他の経費の主なものは、賃金6,670,080円(事務補助, 社会教育指導員), 需用費26,389,857円(消耗品費, 光熱水費, 修繕料など), 委託料36,071,104円(プラネタリウム番組制作業務, 施設設備保守管理業務など), 使用料及び賃借料9,198,877円(OA機器等使用料など), 工事請負費120,553,400円(空調設備更新工事など)である。

なお、不用額は2,362,274円(対予算現額比率0.86%)となっている。

## 第7款 公債費

年度 \ 区分		予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率	構成比率
令和元年度(A)		477,093,000 <sup>円</sup>	476,762,147 <sup>円</sup>	0 <sup>円</sup>	330,853 <sup>円</sup>	99.93 <sup>%</sup>	5.57 <sup>%</sup>
平成30年度(B)		479,786,000	479,783,595	0	2,405	100.00	3.72
比較増減	(A)-(B)	△2,693,000	△3,021,448	0	328,448	△0.07p	1.85p
	増減率 <sup>%</sup>	△0.56	△0.63	-	13,656.88	-	-

公債費の支出済額は476,762,147円で、前年度より3,021,448円(0.63%)減少し、歳出総額に占める割合は5.57%で、前年度より1.85ポイント上昇している。

支出済額の内訳は、元金459,111,737円, 利子17,650,410円である。

本年度中の地方債の状況は、年度当初現在高2,490,456,923円に対し、年度中元金償還額が459,111,737円, 年度中借入額が604,100,000円となっており、年度末現在高2,635,445,186円である。

なお、不用額は330,853円(対予算現額比率0.07%)となっている。

## 第8款 予備費

年度 \ 区分		当初予算額	補正予算額	充用額	予算現額	不用額	充用率
		円	円	円	円	円	%
令和元年度(A)		11,500,000	0	310,747	11,189,253	11,189,253	2.70
平成30年度(B)		11,500,000	0	7,392,004	4,107,996	4,107,996	64.28
比較 増減	(A)-(B)	0	0	△ 7,081,257	7,081,257	7,081,257	-
	増減率 %	0.00	-	△ 95.80	172.38	172.38	-

決算年度中、予備費充用を行ったものは10件で310,747円となっている。

その内訳は、2款総務費に3件40,778円、4款衛生費に6件256,969円、7款公債費に1件13,000円である。

不用額は11,189,253円となっている。

## 2 財産に関する調書

提出された「財産に関する調書」を財産台帳及び関係諸帳簿と照合した結果、正確であると認めた。

### (1) 公有財産

公有財産の当年度末現在高は、土地（地積）663,244.72 m<sup>2</sup>、建物（延面積）59,882.61 m<sup>2</sup>となっている。

#### ア 土地

当年度末における土地は663,244.72 m<sup>2</sup>であり、当年度の増減はない。

#### イ 建物

当年度末における建物は59,882.61 m<sup>2</sup>であり、前年度より1,021.42 m<sup>2</sup>増加している。増加した内容は、リサイクルセンターの建替えである。減少した内容は、旧本庁舎及び旧リサイクルセンター等の取壊しである。

#### ウ 無体財産権

当年度末における商標権は3件であり、当年度の増減はない。

### (2) 物 品

当年度末の物品の合計は233品であり、前年度末より14品増加している。増減の内訳については、重機等21機が増加し、消防・救急車両等7機が減少している。

この結果、当年度末現在高は、車両97台、無線装置等3機、事務用機械器具等1機、試験・測定器具等3機、救急機器等63機、救助機器等5機、視聴覚機器等10機、視聴覚教材10本、その他機器等41機となっている。

### (3) 基 金

当年度末における基金の現在高は4,191,153,916円であり、前年度末に比べ96,268,199円減少している。基金の内訳は次のとおりである。

#### ア 財政調整基金（一般会計）

当年度は現金が104,756,000円減少し、年度末現在高は1,248,959,590円である。有価証券の増減はなく、年度末現在高は500,000,000円であり、現金と有価証券との合計は1,748,959,590円となっている。

#### イ 大崎ふるさとづくり基金（通常分）

当年度は現金が2,398,000円増加し、年度末現在高は254,551,096円である。有価証券の増減はなく、年度末現在高は970,000,000円であり、現金と有価証券との合計は1,224,551,096円となっている。

#### ウ 大崎ふるさとづくり基金（拠点分）

当年度は現金が43,910,199円減少し、年度末現在高は122,643,230円で、有価証券は50,000,000円増加し、年度末現在高は1,095,000,000円で、現金と有価証券の合計は1,217,643,230円となっている。

(単位 円)

区 分	前年度末現在高	決算年度中増減高	決算年度末現在高
財政調整基金（一般会計）	1,853,715,590	△ 104,756,000	1,748,959,590
有価証券	500,000,000	0	500,000,000
現金	1,353,715,590	△ 104,756,000	1,248,959,590
大崎ふるさとづくり基金(通常分)	1,222,153,096	2,398,000	1,224,551,096
有価証券	970,000,000	0	970,000,000
現金	252,153,096	2,398,000	254,551,096
大崎ふるさとづくり基金(拠点分)	1,211,553,429	6,089,801	1,217,643,230
有価証券	1,045,000,000	50,000,000	1,095,000,000
現金	166,553,429	△ 43,910,199	122,643,230
計	4,287,422,115	△ 96,268,199	4,191,153,916

### 3 むすび

以上が、令和元年度一般会計決算についての審査概要である。

当年度の一般会計決算の状況は、歳入 8,664,194,450 円、歳出 8,562,779,528 円で、歳入歳出差引額から繰越明許費として翌年度へ繰り越すべき財源 14,422,340 円を引いた実質収支額は 86,992,582 円となり、うち 60,000,000 円が基金繰入額となっている。

歳入決算額を款別に見ると、最も多くの割合を占めているのが分担金及び負担金 6,596,175,089 円（うち市町負担金 6,593,040,000 円）で、歳入決算総額に占める割合が 76.13%であり、以下、組合債 604,100,000 円(6.97%)、繰越金 560,575,091 円(6.47%)、使用料及び手数料 395,896,585 円(4.57%)の順となっている。歳入合計の予算現額に対する収入済額の割合は 100.40%となっている。

収入未済額 1,208,730 円は、過年度分のじんかい処理手数料（ごみ焼却処理料）1,201,490 円と指定ごみ袋売払料 7,240 円であり、前年度に比べ 4,760 円減少している。未収金対策に関しては、負担の公平性の観点から引き続き縮減に努め、適切な措置を講じることがを要望する。

歳出決算額を款別に見ると、最も多くの割合を占めているのが衛生費 4,416,049,937 円で歳出決算総額に占める割合は 51.57%、次に消防費 3,021,686,445 円(35.29%)の順となっており、歳出合計の予算現額に対する支出済額の割合は 99.22%となっている。

財産については台帳及び関係諸帳簿と照合し、当年度の増減の状況を確認した。引き続き公有財産・物品の正確な調査と実態把握に努め、関係諸帳簿の管理に努められたい。

基金の年度当初の現在高は 4,287,422,115 円で、年度中の増減高は 96,268,199 円の減となっており、年度末の現在高は 4,191,153,916 円となっている。現金及び確実かつ有利な有価証券を購入するなど、的確に運用管理されていると認めた。今後もより安全でかつ効率的な運用に努められたい。

令和元年度は、リサイクルセンターの建替えや熱回収施設建設工事の着手など大規模な施設整備事業が進められたが、今後も再編統合による斎場整備事業をはじめとする施設の更新や延命化工事が控えており、大きな財政負担を伴う事業が見込まれている。

更に新型コロナウイルス感染症の流行が世界的に拡大し、社会構造や経済活動、人々の生活様式に大きな影響を及ぼし、その収束はいまだ見えていない。国内においてもコロナ禍を受け、各自治体で感染防止対策や経済対策などの新たな財政負担が生じており、構成市町においても更に独自の支援策を講じるなど、地方行政を取り巻く財政状況は一層厳しさを増すことが懸念される場所である。組合においては、構成市町の現下の情勢に鑑み、財政調整基金の計画的な取崩しや、有利な特定財源などの確保に努め、歳入の大宗をなす負担金の平準化を見据えた財政運営に継続的に取り組むことが求められる。

以上のことを踏まえ、前例踏襲に陥ることなく各事業ともしっかりと費用対効果を見極め、より一層の経済性・効率性・有効性について検証を行い、事業運営に努められたい。そして、圏域住民の満足度の向上につながる環境づくりと、安全・安心な暮らしを支える事業推進に取り組まれるよう望むものである。

# 審 查 資 料

# 資料目次

【資料 1】一般会計歳入歳出款別一覧表 . . . . .	18
【資料 2】一般会計支出済額節別分類表 . . . . .	20

【資料1】一般会計歳入歳出款別一覧表

歳入

区分 款別	予 算 現 額					調 定 額		
	当初予算額	補正予算額	継続費及び 繰越事業費 繰越財源 充当額	計	構成 比率	金 額	構 成 比率	対予算
分担金及び 負担金	6,512,742,000	83,416,000	0	6,596,158,000	76.43	6,596,175,089	76.12	100.00
使用料及び 手数料	367,709,000	16,842,000	0	384,551,000	4.46	397,098,075	4.58	103.26
国庫支出金	12,668,000	42,072,000	2,737,000	57,477,000	0.67	55,396,000	0.64	96.38
県支出金	26,145,000	1,100,000	0	27,245,000	0.32	27,319,285	0.32	100.27
財産収入	18,900,000	920,000	0	19,820,000	0.23	19,880,366	0.23	100.30
寄附金	1,000	620,000	0	621,000	0.01	621,613	0.01	100.10
繰入金	281,913,000	△ 113,150,000	0	168,763,000	1.96	168,763,000	1.95	100.00
繰越金	10,000,000	12,462,000	538,112,560	560,574,560	6.50	560,575,091	6.47	100.00
諸収入	230,885,000	△ 20,286,000	0	210,599,000	2.44	235,474,661	2.72	111.81
組合債	736,300,000	△ 145,600,000	13,400,000	604,100,000	7.00	604,100,000	6.97	100.00
合 計	8,197,263,000	△ 121,604,000	554,249,560	8,629,908,560	100.00	8,665,403,180	100.00	100.41

歳出

区分 款別	予 算 現 額					計	構 成 比率
	当初予算額	補正予算額	継続費及び 繰越事業費 繰越額	予備費支出 及び流用 増 減			
議 会 費	23,015,000	△ 820,000	0	0	22,195,000	0.26	
総 務 費	236,699,000	△ 1,869,000	0	40,778	234,870,778	2.72	
民 生 費	127,636,000	△ 2,474,000	0	0	125,162,000	1.45	
衛 生 費	3,971,044,000	△ 70,816,000	554,249,560	256,969	4,454,734,529	51.62	
消 防 費	3,062,878,000	△ 31,742,000	0	0	3,031,136,000	35.12	
教 育 費	287,091,000	△ 13,563,000	0	0	273,528,000	3.17	
公 債 費	477,400,000	△ 320,000	0	13,000	477,093,000	5.53	
予 備 費	11,500,000	0	0	△ 310,747	11,189,253	0.13	
合 計	8,197,263,000	△ 121,604,000	554,249,560	0	8,629,908,560	100.00	

収入済額				不納欠損額			収入未済額			還付を要する額	
金額	構成比率	対予算	対調定	金額	構成比率	対調定	金額	構成比率	対調定	金額	対調定
6,596,175,089	76.13	100.00	100.00	0	—	—	0	—	—	0	—
395,896,585	4.57	102.95	99.70	0	—	—	1,201,490	99.40	0.30	0	—
55,396,000	0.64	96.38	100.00	0	—	—	0	—	—	0	—
27,319,285	0.32	100.27	100.00	0	—	—	0	—	—	0	—
19,880,366	0.23	100.30	100.00	0	—	—	0	—	—	0	—
621,613	0.01	100.10	100.00	0	—	—	0	—	—	0	—
168,763,000	1.95	100.00	100.00	0	—	—	0	—	—	0	—
560,575,091	6.47	100.00	100.00	0	—	—	0	—	—	0	—
235,467,421	2.72	111.81	100.00	0	—	—	7,240	0.60	0.00	0	—
604,100,000	6.97	100.00	100.00	0	—	—	0	—	—	0	—
8,664,194,450	100.00	100.40	99.99	0	—	—	1,208,730	100.00	0.01	0	—

支出済額			翌年度繰越額			不用額		
金額	構成比率	対予算	金額	構成比率	対予算	金額	構成比率	対予算
21,695,941	0.25	97.75	0	—	—	499,059	0.99	2.25
232,387,748	2.71	98.94	0	—	—	2,483,030	4.90	1.06
123,031,584	1.44	98.30	0	—	—	2,130,416	4.21	1.70
4,416,049,937	51.57	99.13	16,503,340	100.00	0.37	22,181,252	43.81	0.50
3,021,686,445	35.29	99.69	0	—	—	9,449,555	18.67	0.31
271,165,726	3.17	99.14	0	—	—	2,362,274	4.67	0.86
476,762,147	5.57	99.93	0	—	—	330,853	0.65	0.07
0	—	—	0	—	—	11,189,253	22.10	100.00
8,562,779,528	100.00	99.22	16,503,340	100.00	0.19	50,625,692	100.00	0.59

【資料2】一般会計支出済額節別分類表

経費別		議会費		総務費		民生費		衛生費	
		金額	構成比率	金額	構成比率	金額	構成比率	金額	構成比率
人件費	1 報酬	円 1,785,664	% 8.23	円 1,896,778	% 0.82	円	%	円 139,000	% 0.00
	2 給料	8,254,800	38.05	85,648,500	36.86	35,103,447	28.53	198,625,500	4.50
	3 職員手当等	7,992,783	36.84	56,078,319	24.13	20,360,478	16.55	144,443,863	3.27
	4 共済費	2,625,903	12.10	26,969,496	11.61	13,166,978	10.70	73,036,753	1.65
	計	20,659,150	95.22	170,593,093	73.41	68,630,903	55.78	416,245,116	9.43
物件費その他	7 賃金					18,861,108	15.33	41,509,966	0.94
	8 報償費			15,606	0.01	45,000	0.04	56,462	0.00
	9 旅費	130,166	0.60	385,457	0.17	6,000	0.00	448,348	0.01
	10 交際費	30,000	0.14	90,000	0.04				
	11 需用費	41,883	0.19	7,189,487	3.09	4,182,690	3.40	986,127,455	22.33
	12 役務費	15,821	0.07	4,204,977	1.81	972,416	0.79	8,069,564	0.18
	13 委託料	325,169	1.50	17,411,683	7.49	25,465,773	20.70	1,609,087,392	36.44
	14 使用料及び賃借料	493,752	2.28	12,201,451	5.25	3,398,244	2.76	30,648,928	0.69
	15 工事請負費			1,296,000	0.56	918,000	0.75	1,316,970,700	29.82
	16 原材料費								
	18 備品購入費			582,940	0.25	479,050	0.39	3,333,312	0.08
	19 負担金、補助及び交付金			7,512,454	3.23	33,000	0.03	657,723	0.01
	22 補償、補填及び賠償金							132,171	0.00
	23 償還金、利子及び割引料								
	25 積立金			10,898,000	4.69				
27 公課費			6,600	0.00	39,400	0.03	2,762,800	0.06	
計	1,036,791	4.78	61,794,655	26.59	54,400,681	44.22	3,999,804,821	90.57	
合計	21,695,941	100.00	232,387,748	100.00	123,031,584	100.00	4,416,049,937	100.00	
比率 (%)	0.25		2.71		1.44		51.57		

消 防 費		教 育 費		公 債 費		合 計	
金 額	構成比率	金 額	構成比率	金 額	構成比率	金 額	構成比率
円	%	円	%	円	%	円	%
		392,000	0.14			4,213,442	0.05
1,023,069,468	33.86	31,917,300	11.77			1,382,619,015	16.15
893,075,319	29.56	23,674,785	8.73			1,145,625,547	13.38
357,030,456	11.82	11,028,758	4.07			483,858,344	5.65
2,273,175,243	75.23	67,012,843	24.71			3,016,316,348	35.23
		6,670,080	2.46			67,041,154	0.78
137,681	0.00	150,000	0.06			404,749	0.00
3,204,474	0.11	43,658	0.02			4,218,103	0.05
						120,000	0.00
110,757,391	3.67	26,389,857	9.73			1,134,688,763	13.25
20,371,360	0.67	1,846,883	0.68			35,481,021	0.41
21,246,361	0.70	36,071,104	13.30			1,709,607,482	19.97
40,943,482	1.35	9,198,877	3.39			96,884,734	1.13
259,902,000	8.60	120,553,400	44.46			1,699,640,100	19.85
162,899	0.01					162,899	0.00
275,232,492	9.11	3,219,024	1.19			282,846,818	3.30
14,141,211	0.47	10,000	0.00			22,354,388	0.26
						132,171	0.00
253,851	0.01			476,762,147	100.00	477,015,998	5.57
						10,898,000	0.13
2,158,000	0.07					4,966,800	0.06
748,511,202	24.77	204,152,883	75.29	476,762,147	100.00	5,546,463,180	64.77
3,021,686,445	100.00	271,165,726	100.00	476,762,147	100.00	8,562,779,528	100.00
35.29		3.17		5.57		100.00	